



平成 25 年 7 月 8 日

各 位

会 社 名 協和発酵キリン株式会社
代表者名 代表取締役社長 花井 陳雄
(コード番号 4151 東証第一部)
問合せ先 執行役員コーポレートコミュニケーション部長
諸富 滋
(TEL:03-3282-0009)

2 型糖尿病治療剤「オングリザ[®]錠 2.5mg、5mg」

発売のお知らせ

協和発酵キリン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：花井 陳雄、以下「協和発酵キリン」）は、2013 年 5 月 24 日に薬価基準収載された 2 型糖尿病治療剤「オングリザ[®]錠 2.5mg、5mg」（一般名：サキサグリプチン水和物、以下「オングリザ[®]」）を、2013 年 7 月 9 日に発売することをお知らせいたします。

オングリザ[®]は米国 Bristol-Myers Squibb 社が創製した薬剤で、グルカゴン様ペプチド-1 (GLP-1) の分解酵素であるジペプチジル・ペプチダーゼ-4 (DPP-4) を選択的に阻害する作用を有する経口糖尿病治療薬です。通常 1 日 1 回 5mg の投与で血糖依存的な血糖降下作用を示します。また、本剤は『経口血糖降下薬の臨床評価方法に関するガイドライン』（薬食審査発 0709 第 1 号、平成 22 年 7 月 9 日）に基づき実施された臨床試験において有効性と安全性が確認された経口血糖降下薬です。そのため、既存の経口血糖降下薬であるスルホニルウレア剤をはじめ、チアゾリジン系薬剤、ピグアナイド系薬剤、速効型インスリン分泌促進剤、 α -グルコシダーゼ阻害剤との併用療法が可能であり、インスリン製剤との併用療法についても今回の「2 型糖尿病」の効能・効果に含まれています。

協和発酵キリンは、オングリザ[®]が 2 型糖尿病治療における新たな選択肢として、患者さんや医療関係者の皆様に貢献できると考えております。

以上

GLP-1 は、食後早期に分泌され、膵臓の β 細胞を刺激しインスリン分泌を増強させます。DPP-4 を阻害することにより、GLP-1 の血中濃度を維持し、血糖値の上昇を抑制することができます。



「オングリザ[®]」製品概要

製品名	オングリザ [®] 錠 2.5mg、同 5mg
一般名	サキサグリプチン水和物
効能・効果	2型糖尿病
用法・用量	通常、成人にはサキサグリプチンとして5mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態に応じて2.5mgを1日1回経口投与することができる。
承認取得日	2013年3月25日
薬価基準収載日	2013年5月24日
薬価	110.20円 / 2.5mg1錠、166.00円 / 5mg1錠